

物質名 (SUBSTANCE NAME)

ポリオキシプロピレンビスフェノールAエーテル

物質の概要 (GENERAL STATEMENT)

主に工業用途で使用されるため、ばく露は限られています。製造時や使用等では、適切な保護マスク、保護手袋の着用が推奨されます。

化学的特性 (CHEMICAL IDENTITY)

項目	
一般名	ポリオキシプロピレンビスフェノールAエーテル
商品名	BA-P2グリコール
化学名	ポリオキシプロピレンビスフェノールAエーテル
CAS番号	37353-75-6
その他の番号	EC番号: NLP 500-097-4
分子式	(C <sub>3</sub> H <sub>6</sub> O) <sub>n</sub> C <sub>15</sub> H <sub>16</sub> O <sub>2</sub>
出典・備考	NITE 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHIRP)

使用・用途と適用 (USES AND APPLICATIONS)

当社製品の主な用途	工業用途で樹脂等の反応成分として用いられます。
-----------	-------------------------

物理化学的特性 (PHYSICAL/CHEMICAL PROPERTIES)

項目	値 (代表値として[ ]内に示した平均付加mol数のサンプルの値を記載)		
分子量	525	[5mol]	g/mol
蒸気圧	1.8E-09	[2mol]	Pa
蒸気圧の温度	25	[ " ]	°C
水溶解度	0.05	[5mol]	g/L
水溶解度の温度	20	[ " ]	°C
オクタノール/水分配係数	3.25 4.97	[2mol] [5mol]	logKow
出典・備考	NITE 化審法データベース(J-CHECK)のCAS:116-37-0、MITI:7-1340に貼付されている「JPC_スポンサー提出データ(PDF)」		

ヒト健康影響 (HEALTH EFFECTS)

影響項目	結果 (GHS危険有害性分類)
急性毒性(経口)	分類できない
急性毒性(吸入-気体)	分類対象外
急性毒性(吸入-蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入-粉塵/ミスト)	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器(単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器(反復ばく露)	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない
出典・備考	NITE 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHIRP)

## 環境影響 (ENVIRONMENTAL EFFECTS)

影響項目	結果 (GHS危険有害性分類)
水生環境有害性(急性)	分類できない
水生環境有害性(慢性)	分類できない
オゾン層への有害性	オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書附属書記載の規制物質に該当しません。
出典・備考	NITE 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP)
環境中の移行性	情報なし
好氣的生分解性	易分解 (5mol付加物の実測値)
生物蓄積性	易分解性であることから、生物への蓄積性は低いと推測されます。
PBT/vPvBの結論	PBT, vPvBに該当する物質ではありません。
出典・備考	NITE 化審法データベース(J-CHECK)のCAS:116-37-0、MITI:7-1340に貼付されている「JPC_スポンサー提出データ(PDF)」

## ばく露 (EXPOSURE)

項目	ばく露
作業者ばく露	<p>ばく露の機会がほとんどない閉鎖系での作業に用いられ、ほとんどばく露の可能性はありません。</p> <p>ばく露の機会のあるバッチおよびその他のプロセスでの作業において、メンテナンス、サンプリング、充填、排出および装置故障の際等に、作業者への経皮・吸入ばく露の可能性がります。</p> <p>閉鎖系バッチでの合成あるいは調合作業において、メンテナンス、サンプリングおよび装置故障の際等に、作業者への経皮・吸入ばく露の可能性がります。</p>
消費者ばく露	当該物質は一般消費者にて使用される用途はありません。また、使用時に反応して消失するため、消費者へのばく露の可能性はほとんどありません。
環境ばく露	当該物質は使用時に反応して消失します。製造及び使用の工程で適切な漏洩防止対策が講じられているので、環境中に排出されることはありません。

## 推奨するリスク管理措置 (RISK MANAGEMENT RECOMMENDATIONS)

項目	推奨するリスク管理措置
対作業者ばく露	作業環境許容濃度の勧告値は設定されていません。作業の際は、適切な保護具を着用し、適切な局所排気を設置してください。
対消費者ばく露	消費者へ直接販売されることはありませんが、使用される場合はSDSに従ってください。
対環境ばく露	適切な排水処理施設や排ガス処理施設を設置してください。また、漏洩防止策を講じ、定期的な排出量の確認、日常管理、取り扱いに注意してください。

## 法規制情報 (REGULATORY INFORMATION)

法律	内容
化審法	(7)-1340
化管法	非該当
労働安全法	既存化学物質

## 連絡先 (CONTACT INFORMATION WITHIN COMPANY)

会社名	日本乳化剤株式会社
電話番号	03 5651 5631
FAX番号	03 5651 5639
ホームページ	<a href="https://www.nipponnyukazai.co.jp/">https://www.nipponnyukazai.co.jp/</a>

**発行・改訂日 (DATE OF ISSUE/REVIEW) その他の情報 (ADDITIONAL INFORMATION)**

初版: 2018年12月27日

改訂情報:	改訂日	項目	改訂箇所

特記事項: なし

**免責事項 (DISCLAIMER)**

この製品安全要約書の目的は、対製品の情報を簡単な概要として提供することであり、リスク評価のプロセス及びヒト健康や環境への影響などの専門的な情報を提供するものではありません。  
また、安全性データシート(SDS)、または化学品安全性報告書(GSR)などのリスク評価に代わる文書として作成されたものではありません。  
また、記載内容は現時点で入手している法令、資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、いかなる保証をなすものではありません。